

SDGs宣言書

当社は国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、地域の環境に配慮した浄化槽メンテナンス業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2024年9月1日

宣言者

共立メンテナンス株式会社
代表取締役 金 隆 史

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
地域活性化への取り組み	➤ 浄化槽の適切なメンテナンス・修理を通じて、地域の衛生的な環境整備を行い、住み続けられるまちづくりに貢献します。 ➤ 地元の観光資源であるカシマサッカースタジアムの浄化槽保守を通じて、運営を継続的に支援し、地域経済活性化に貢献します。	3 すべての人に健康と福祉を 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナリプで目標を達成しよう
CO2排出量削減への取り組み	➤ 脱炭素社会の実現に向け、ガソリン等燃料使用量を2030年までに46%削減することを目指し、営業用車両の次世代自動車への入替え等、CO2排出量削減に努めます。 ➤ 浄化槽メンテナンスを通じて地域の水質を保全し、自然環境の汚染を防ぎます。	6 安全な水とトイレを世界中に 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう
安全で衛生的な職場環境づくり	➤ 安全管理の責任者を設定し日常点検を行い、作業現場のリスク管理を強化し、衛生的な職場環境の整備に努めます。 ➤ 奨励金支給など資格取得支援に取り組み、従業員一人ひとりのスキル向上と働きがいのある職場づくりに努めます。	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう



SDGs(Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。